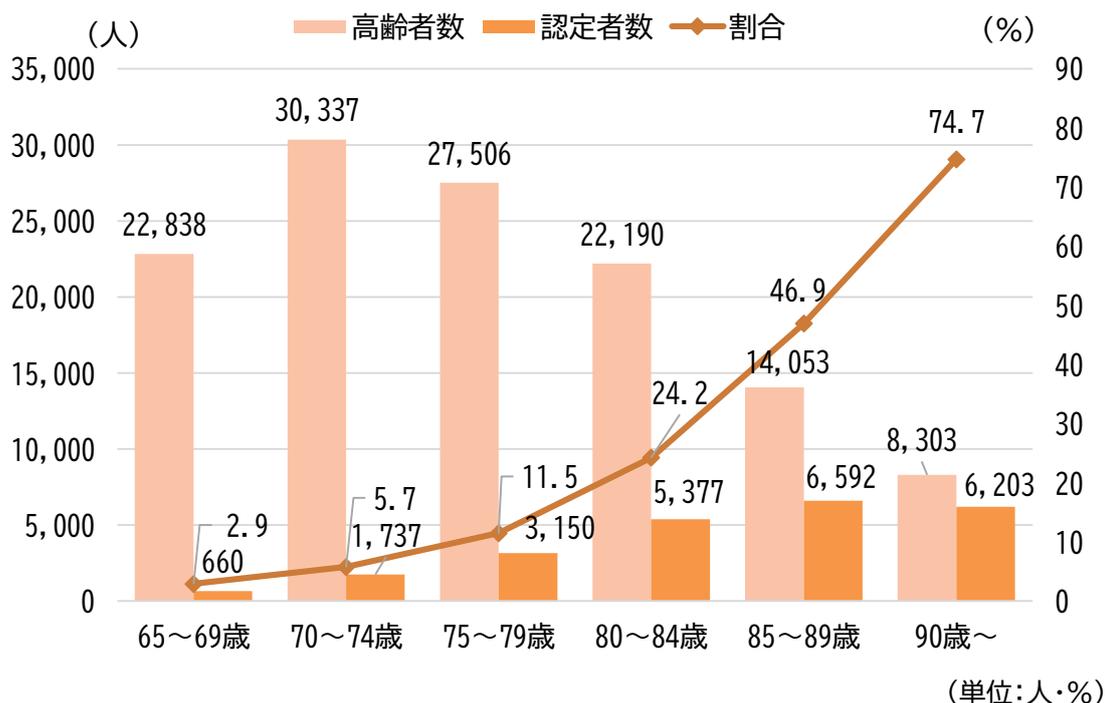


## 2 要介護・要支援認定者数等の現状と推計

### (1) 年齢階層別要介護・要支援認定者割合等の現状

本市の要介護・要支援認定者の割合を年齢階層別に見ると、75歳から79歳では約8人に1人、80歳から84歳では約4人に1人、85歳から89歳では約2人に1人、90歳以上では約4人中3人が要介護・要支援認定を受けている現状です。



(単位:人・%)

階層別	人口	事業対象者数	認定者数			認定率
			要支援	要介護	認定者合計	
第1号被保険者	125,227	301	5,512	18,207	23,719	18.9
65～69歳	22,838	3	142	518	660	2.9
70～74歳	30,337	18	403	1,334	1,737	5.7
75～79歳	27,506	50	810	2,340	3,150	11.5
80～84歳	22,190	89	1,482	3,895	5,377	24.2
85～89歳	14,053	90	1,680	4,912	6,592	46.9
90歳～	8,303	51	995	5,208	6,203	74.7
第2号被保険者 (65歳未満)	131,509		56	428	484	0.4

※事業対象者数：基本チェックリストにより生活機能の低下がみられた人  
 ※認定率は、要介護・要支援認定者の合計を人口で除しています（事業対象者は含みません）  
 ※人口は住民基本台帳、認定者数は介護保険事業状況報告を基に作成(令和5年4月1日時点)

## (2) 要介護・要支援認定者数等の推計

要支援認定者数については、直近の出現率が増加していることを踏まえ、各年度の性別別・年齢5歳階層別の人口推計を基に、令和3年度から令和4年度の実績値の変化が継続すると仮定した伸び率を使用し、地域包括ケア「見える化」システムの将来推計機能を用いた自然体推計のデータを使用しています。

要介護認定者数については、直近の重度者の出現率の減少には新型コロナウイルスの影響がある可能性があることを踏まえ、令和2年度～令和5年度の出現率の平均値を、要支援と同じく各年度の性別別・年齢5歳階層別の人口推計に乗じて推計しました。

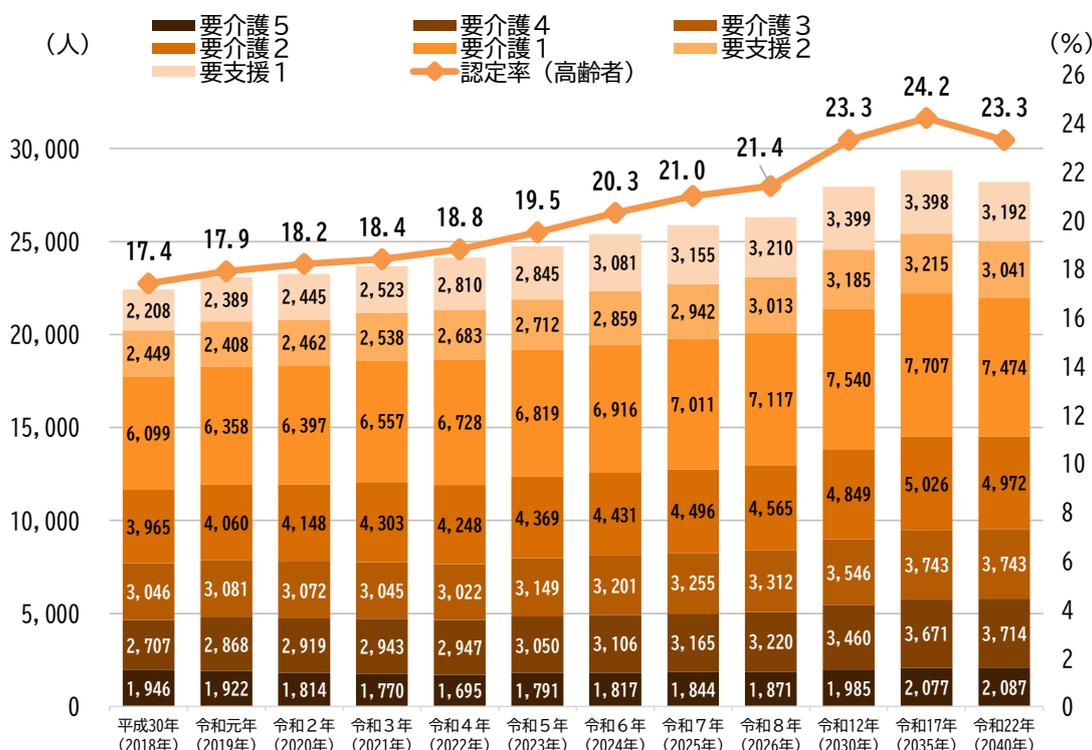


表: 上記グラフから第9期以降の将来推計を抜粋

(単位: 人・%)

区分	令和6年 (2024年)	令和7年 (2025年)	令和8年 (2026年)	令和12年 (2030年)	令和17年 (2035年)	令和22年 (2040年)
要介護・要支援認定者数	25,411	25,868	26,308	27,964	28,837	28,223
認定率 (第1号被保険者)	20.3	21.0	21.4	23.3	24.2	23.3

※要介護・要支援認定者数には、第2号被保険者を含みます  
 ※認定率は、認定者数(第1号被保険者のみ)を高年齢人口で除して求めています  
 ※令和4年度までは実績値、令和5年度以降は推計値(10月1日時点)